第4学年 食育学習指導案

2024年6月18日

1.食育目標

- ・三重県には、たくさんの特産品があることを知る。
- ・給食には、たくさん地元の食材を使っていることを知る。
- ・郷土のいいところを感じることができる。

2.準備物 ワークシート マップ等

3.学習の流れ（45分）

学習活動	指導の留意点
社会科で三重県のことを勉強したことを確認する。	担任：本時の学習内容で、栄養教諭と一緒に授業することを伝える。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">三重県のおいしい食べ物を知ろう。</div>	
三重のおいしい食べものと聞いて思い浮かぶ食べ物を発表する。	うまし国三重（おいしいも含め、満足のいく三重県） 昨年、伊賀市のおいしい食べ物について勉強したことを思い出させ、発言できるよう促す。
三重県の代表的な食べ物を知る。（三重ブランド） 松阪牛・伊勢えび・的矢かき・あわび・伊勢茶・ひじき・南紀みかん・あのりふぐ・伊賀牛・熊野地鶏・岩がき・桑名はまぐり・伊勢たくあん・あおさのり・伊賀米	パワーポイントと食材マップを使いながら、簡単に紹介していく。
給食にたくさんの三重県産の食べ物が使われていることを知る。	給食だよりが印刷されたプリントを配布し、毎月、三重・伊賀の食べ物を紹介していることを伝える。
6月18日（火）のみえ地物一番給食の日の三重県産の食べ物について知り、該当市町をチェックする。	6月18日号の給食だよりを使って、三重のおいしい食べ物をたくさん使う日であることを伝える。

豚肉(鈴鹿・ヤマザキファーム)・にんにく(伊賀)・
モロヘイヤ(松阪)・もやし(津)・豆腐・大根(伊
賀)・ねぎ(伊賀)

まとめ

感想等プリントに書く。

伊賀や三重には、じまんできる食べ物がたくさん
あり、わたしたちの暮らしを豊かにしていること
を知らせる。